

建築材料実験（コンクリート）

5/28～7/2：住居環境科 2年生
コンクリートの調合設計から練り混ぜ、そして強度試験による
結果確認まで一貫した実習をおこないました。

* コンクリートは 水・セメント・砂・砂利そして空気から成っています。コンクリートの強さ（圧縮強度）はこれらの配合で決まります。



① 材料の計量

各班の設計に合わせて、材料を配合します。



② 練り混ぜ開始

ミキサーで材料を練り混ぜます。



③ 練り混ぜ完了

練り混ぜが終わり、コンクリートができました。



④ スランプ試験

コンクリート性能を確認する試験方法の1つです。

養生と強度試験

コンクリートは所定の強度が出るまでに4週間かかります。

この4週間、コンクリートに悪影響が無いよう保護します。このことを「養生」と言います。

4週間の養生の後、設計通りの圧縮強度があるか強度試験で確かめます。



⑤ 試験体セット



⑥ 強度試験（圧縮試験）



⑦ 試験結果

強度試験結果は、合格 それとも不合格。